

令和 8 年度

種 類 別 明 細 書
(増加資産・全資産用)

123456789

所有者名

株式会社 南太郎

1 枚のうち

1 枚 目

行 番 号	資産の 種類	資産コード	資 産 の 名 称 等	数 量	取得年月		取得価額 千 円	耐用 年数	(イ) 価 額		課税標準額 千 円	増 加 事 由	摘 要
					年 号	月			残 存 価 額	減 価 償 却 額			
01	1		駐車場舗装改修工事	1	R	1 6	2,000,000	10	1,794,200	205,800	1,794,200	①・2 3・4	
02	2		内装改修工事	1	R	1 6	6,075,000	18	5,287,500	787,500	5,287,500	①・2 3・4	
03	6		POSレジシステム	1	R	1 7	2,500,000	5	2,250,000	250,000	2,250,000	①・2 3・4	
04	6		冷凍ケース	1	R	1 7	210,000	6	198,000	12,000	198,000	③・4	〇〇市よ り移動
05	6		業務用レンジ	2	R	1 7	180,000	6	162,000	18,000	162,000	①・2 3・4	
06													
07													
08													
09													
10													
11													
12													
13													
14													
15													
小 計				5			10,965,000						

資産の種類

- 1: 構築物
- 2: 機械及び装置
- 3: 船舶
- 4: 航空機
- 5: 車両及び運搬具
- 6: 工具、器具及び備品

取得価格

当該資産の取得価額を記載してください。なお、「取得価額」は、償却資産を取得するために、通常支出すべき金額(当該償却資産の引取運賃、荷役費、運送保険料、購入手数料、関税、据付費その他当該償却資産を事業の用に供するために直接要した費用を含む。)を言います。

※圧縮資産等についても実際の取得価格を記入してください。

耐用年数

減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表の耐用年数を記入

この欄は記載不要です。
(電算処理で全資産申告される方を除く)

※「年号」の欄は、昭和...S、平成...H、令和...R と記入してください。
「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他いずれかに○を付けて、左記を参照してください。